校友時報

昭和37年7月16日
編集人兼発行所
秋田県立能代高等学校新聞部
印刷所　大藤家印刷所

第3回能高祭 明日開幕

本年度文化祭もあと明日に迫った。一昨年以来の文化祭でもあるし、新学期早々から張り切っていた文化局や企画部の努力も実る日が近づいた訳である。ここでは全体的に見てみよう。再三開かれた委員会でやっと予算案が決定した。展示会に催し物の部分をみると表の通りである。催し物は二十一日に前夜祭、二十二日には創立記念式典、つづいて文化講演会、演劇プラスバンド、音楽会など。又翌二十三日には校内弁論大会、校内討論会、クラス対抗音楽コンクールなどが行われる。前夜祭はフォークダンスは中止になったがファイアースーンを囲んで秋の夕べを楽しむように計画された。五時から七時半頃までの予定である。校長先生を始めとして全教員ならびに全校生参加のもとに点火される。合唱やストームの楽しみの時となる。前夜祭は全校生徒がいっしょに参加できる唯一の物だけに自主的な参加が望まれる。これは単に楽しむだけでなく、生徒の意気高揚のために行なうのである。それから校内討論会は四人が一チームとなり各議題を討論するもので、各チームの代表が三分位話すのである。そしてどちらのチームがより良い討論をするかどうか、五人の審査員で決める形式になっている。前の文化祭の時は議題が政治や社会問題を主にした結果、あまり活発に意見が出されなかった。この失敗の原因を考慮に入れ、今回は生徒の身近な問題について討論することになった。これへの参加は自由である。又、講演会は毎日新聞秋田支局長の佐藤考三氏においでを願う。今回は食堂を中止して喫茶室を設ける。これは喫茶カスミさんの好意で学校へ出かけて来てもらうことになった。

なお、企画部に二、三質問した所次のようであった。（要点だけ）

―前まで計画して実行できない事は？

―仮装行列、フォークダンス、食堂などである。仮装は、外部に迷惑なことになるから中止した。

―仮装は、外部に迷惑なことになるから中止した。

―仮装行列、フォークダンス、食堂などである。